
thanks & respect

リル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

t h a n k s & a m p ; r e s p e c t

【Nコード】

N 1 6 0 0 D

【作者名】

リル

【あらすじ】

『ひとりになりたい』・・・それでも、ひとりになれずに誰かが近くにいて、邪魔だった。お金に変えられるものなんてないと感じてた。初めて人前で泣くことができたとき、あたしという人間が変わった。それは退化じゃなくて進化だった。ずっと抱えていた重い荷物がすーっと降りた。何だったんだろう？重い荷物はあたし自身がつけた鎧だ。それをはがしてくれたのは、『ひとりになりたい』。そんなときにそばにいたひと達。お金以外にも信じられるものがあつた。今。ありがとう！！

e v e r y d a y

頭が痛い

毎日フラフラな状態で目覚める

階段を降りる足に感覚はない

タバコを2本続けて吸うと、あたしのいつもの覚醒状態がスタート
11時だ

仕事に行かなきゃ

クラクラな頭をあげて、鏡にうつる見飽きた顔に色をさしていく

a r e n ' t y o u ?

基本はもちろんh i p h o p!とにかく黒人になりたかった!!
とにかくB L A C Kなライフスタイルそのものに憧れ生きてきまし
たあ。そしてこれからもc o o l! c r a z y! s e x y! . .
そしてl u v & a m p ; p e A c e !

やっぱし人間なんだし 楽しめるだけ楽しまなきゃ損だと思う

あたしのライフスタイルのキーワードは《お金》だ!!

o n e 4 t h e m o n e y ! !
t w o 4 t h e m m . . m m m m o n e y ! ! !

今いる世界は正直これ。

お金さえあれば何だって手に入る。

安い愛ならお金で買えるし。

お金で手に入らないものなんかそんなに見つからない。

お金がなけりゃ幸せになんてならないし。
嘘じゃない!!

『お金なんてなくたって幸せ』?!

『もっと大切なものがある』?!

キレイごと！！！！！！全部。

お金があるから言えるんだ。そんなこと。

もし明日のご飯がなかったら？

働いても働いても今日生きるのが精一杯だったら？

明日のことさえわからない。

でも家族が側にいれば幸せ．．

本当ですか？

嘘です絶対。

あたしは嫌です
そんなの。

お金さえあれば．．
お金さえあれば、人の気持ちだって動かせる。

正直、お金に変えられるものってこの世界に存在しないから。

だからお金がなくても愛さえあれば．．
なんて言葉はあたしの中ではありえない

お金より大切だったものを失った。。

お金のせいで。

お金なんてなくなっちゃえって思ったよ。

それこそありえない考えだった。

だからもう何も失いたくないから、稼いで稼いで稼ぎまくらなきゃ。

near RICH

お金持ちになりたい！！
でも中途半端に。

食べるもの。

着るもの。

クラブ代。

飲み代。

化粧品代。

その他もろもろ・・・

みじめな思いはしたくない。

それなりになりたい。

食べたいものが食べられて、したいオシャレが楽しめて、大きい車に乗れて、いいスピーカーで音楽を聴いて、クラブには毎週行つて、ソファーに座つてCoffeeを飲む。化粧品はとりあえず、愛煙家なので桃色かおり級のCK2を使おうかな。

そんなんでいい。

夢は

『とりあえずお金持ち』

それでも中身はそのくらいがいい。

超大金持ちの生活をテレビで見ると、嫉妬なのか何なのか、つまらなくてしょうがない。

10億円player.。

手に入れないものがない。

たいていのものなら、まとめ買い?!

ブランドShopで、

『新作全部ね』

つまんね〜

あたしならあきるよな。

なんて言うかな。

『あの人のアレ、超かっこよかった』

あたしも欲しい

うらやまし〜

とROLEXをつけた友達を見て言った。

なのに10億円playerのポルシェ達 10台の車にはあたしはキラキラこなかった。

まあ持つて当然だろうし

何でも手に入りすぎてしまう生活はいらない。きっと貧乏性のあたしだから、達成感を味わいたいから。

だから

お金持ちになる為に、気持ちと身体を張って、日々一生懸命に働いてきます！！

今の目標。

最近まで、ボルボかキャデラックでした。

でも最近あまりにも遠いことだと自覚してしまい、夜のdreamに対して、powerがついていきません。

夢見る少女。

そんなカワイイ歳でもないので．．

今年の夏、新たな目標を掲げました。
現実的な。

レクサスかセルシオですね。

いかにも茨城って感じだね．．
友達と親に言われたけど、
『そんなの関係ねえ』よ。

夢？？

おかしいよね？！

そりゃそうですね

28なんだし、そんなん買えよ！！
ローンで。

でもあたし、もちろんキャッシュです。

ええ。あたしローン組めないもので。

だってローンだとかって、縛られて生きていくのって嫌じゃないですか。

always

あたしには家族がいます。今、テレビやマスコミや周りを見ていると、家族のありかたが変わってきている気がします。

私だけ？

昔は幸せだった。

とても。

私のそばにはいつも家族がいたから。

母、父、姉。

とにかくうるさい家族で、友達はず家に来ると

『うるさいね』

『超うけるんだけど（笑）』

とか言われてた。

誰かがうちに寄って、家族に会うと、必ず何か話すんだよね。その隣であたしとは喧嘩して憎まれ口叩きあっていたり。。

とにかく自己主張が激しい。

おしゃべり。

おおっぴら。

そんな感じでしょうか、よく言われたのは。

必ず、毎年一回旅行に行った。
必ず

何かがおきて大喧嘩になった。

必ず、X・masパーティーをした。

必ず

ケンタツキーと

ケーキと

手巻き寿司と

ポツキーと

ポテチと．．

姉のエレクトーンと

父親のギターと

母親のマラカスと歌と

私のカスタネットとリコーダーでの歌の時間と

壁に貼ったプログラムと

始めの言葉と

終わりの言葉と

X・masツリーと。

必ず、みんなのBirth dayパーティーをした。
必ず

飾り付けと

ケーキと

Presentがあつた。

必ず、お正月をすごした。

必ず

紅白と

お年玉と

初詣と

おせち料理があつた。

どこの家族も．．

いつまでも．．

あたり前だと思つてたんだよ。
ずっと。

友達みんなが

『すごいね。うちケーキ食べるだけだよ』

知らなかった。

今

あたしは思います。

人並み以上に幸せな時間を家族で過ごしてきたなあ、と。

昔話になるから美化しちゃってるのかな？

今はこの話を口に出すことができない。

たまに苦しくなるよ。

けど、昔のこと。。。。

あたしは一生触れずにいなければいけないのかな？

昔のことには。

家族のことには。

けど、誰かを悲しませてしまうよりも、現在と未来だけを生きていきたいと思った。

今、守るべきものが何なのかよくわからない。

たまに、不安になって崩れそうにもなるよ。

考えれば考える程に正しい答えや何かは見つからなくて、途中で

『考えるのはやめろ！！』

って言い聞かす。

そうしなきゃ、頭が混乱してきて

『あたしは？誰？』

何かわからない不安に包まれてるから。

正直今は、流されるだけ流されていくのがいい。

『明日は明日の風が吹く』

いい言葉があるな

『強くなりたい』より今はこっちな。

WORK

『働かざる者食うべからず』

働かなくてもお金があれば誰も働く人なんていないよ。

あたしは答えが出せずにいる。

もし、宝くじで夢の1億円が手に入ったら・

あたしは遊んで暮らすかな？

仕事やプライベートで落ち込んでるとき、逃げることを考える。

『お金持ちの人と結婚したい!!』

特別なお金持ちじゃなくても、派手な暮らしを望まなければ、結婚をして専業主婦になれるだろう。

それが女の幸せでもあるんだろう。

わかってる。

でも、今のあたしが、それを考えるときは、『逃げ』以外の何物でもないんだな。

『逃げ』でしか、結婚の夢を見られない自分自身が、なんだかなあ・
・悲しいとも思う。

今の仕事状況、家庭状況、プライベート状況
疲れすぎて逃げたい！！

どうしてなのか、Mのあたしが、本領を発揮する。何が何でも仕事
で追い詰める。

逃げたい自分に勝ったというボロボロなあたしが好きだ。

泣きそうになる程までの、いじめが心地よくなる。

働くこと。

仕事。

遊ぶ為や楽しむ為に働いてるのに、楽しむこと犠牲にして、働いて
たら本末転倒だね。

つい最近言われた言葉。

うざいんだよね、そういうの。
人におしつけるの。

わかってるけど、わかりたくもない。
あなたの価値観。

あたしはいつだって仕事が優先。

友達との旅行の約束も、
飲みの約束も、
彼氏とのデートも、
同窓会も

成人式まで

突然入った仕事を優先させた。

本当は成人式くらい出たかったかな。

先輩の成人式には、迎えに行つて、みんなで飲みに行つた。

あたしの成人式には、錦糸町の駅ビルで服を売つてた。

知り合いになつた成人式のお客さん達が、お酒を持って迎えにきてくれて、みんなで飲みに行つた。

かなりのサプライズで嬉し泣きだったけど、懐かしいの欠片もない成人式だった。

みんなの写真を見せてもらった。

チヨット後悔したりもする。

それでも相変わらずに、泣きながらも自ら仕事を優先させて、

『ごめん、明日仕事でダメになったから、またメールするね』

そんなメールは1年に2、30回

正月にはまた、入れることになるだろう。

ノン・アルコール

まだよく周知されてないから、【ノリの悪い奴】に勘違いされるよね。

『アルコールアレルギー』

ぶっちゃけ飲めるなら飲みまくって発散してみたいよ。

【あーウマイ!】とか言ってみたい。

夏の夜にナイター野球を観ながら、缶ビールで【幸せ】を味わいたい。

『今日は飲みまろう!』

ん〜言ってみたい!

正直【好きな人に振り向いてもらいたい】級の歯がゆさで【酒が飲める人になりたい】

かわいい娘ぶって

『弱いんです〜』

そんな年頃じゃないし、実際そんな奴っている? 『何だ、飲めないのかよ』って思われて終わりじゃない。

あたしでさえ思うし。酒飲めない男を見たら、【かわいそう・.】だと思ってしまう。豪快に飲める男と女に、あたしにはない大人を感じて【かっこいい感】に嫉妬する。

学生時代は、カラオケで、飲み屋で、家で、みんなで【飲み】をしよっちゅうしてた。

【弱い】人だった。

【弱い】から、身体と顔が真っ赤で、頭ガンガン、心臓フル稼働で、手が震える。

ウーロン茶がウーロンハイにすり替えられたら一口でわかる。

『一口くらい』って言うでしょ。あたしも『一口なら』って思ったけど10分後には身体が真っ赤で、心臓と頭の血管が飛び出るんじゃないかって位になる。

あ、一口でも同じだ

『毎晩少しずつ飲めば強くなる』周りの大人の口からそう聞いて、実行したけど、冗談抜きで【死ぬな】と命の危険を察して1/2缶×3日が限界だった。

二十歳で花粉症になった。アレルギーの検査をしたら

杉。

稲。

ブタ草。

ダスト。

アルコール。

え？

【慣れることはない】卵アレルギーや甲殻アレルギーってアレ、知らずに食べてお亡くなりになった人がいるってくらい危険らしいのは知ってた。それと同じだった。

昔から注射をすると、いつも熱をもって腫れて気分が悪くなる。

それもアルコール消毒が原因でした。

それから、なるべく、どうなってもいいようなプライベートな友達と以外は飲まなくしたけど、つついね、仕事でも盛り上がる打ち明けとかにはね、『だったらもういきます!!』って調子にのってストレートでジョッキ二杯も一気に飲んだりしたのはまだまだ最近のこと。

とりあえず、毎度【酒強そうだなあ】そう言われるのが決まりだったから、余計ね。『次は飲むなよ』逆に言われちゃってました。今の職場は安心ですね。最近は飲酒の取り締まりが厳しい中、車社会の町なので。

A - t y p e

A B ・ A ・ O ・ B 〱

正直うざかった。

プロフィール。

嫌いなもの 血液型のはなし。

ってくらい（笑）

くだらない。

退屈なんだよ、そういうの。

マニアックな話になるけど昔からの R H Y M E S T E R 好きなら知
ってるだろう。

【 A B ・ A ・ O ・ B 〱 】って奴。

知らない人は聴いてみてほしい。

まだ早口 R A P をしてた頃の彼らが懐かしい。んゝわかるわかる。
はつきし言って、これは【かっこいい】ではなく、単純にあたしの
中の【共感】 S O N G の過去 N o . 1 だった。間違いない。

あの頃は。

あれから、10年以上経った今。

『えゝ〇っポイよね』普通に、口にするあたしがいる。

3、4年前にかなりTVで取り上げられてたじゃない？血液型のアレコレ。

あたしあんましTV観ないけど、つけるとそればつかやってた。1ヶ月位の間でかな。4、5回そういう番組観てたら面白い発見があったてさ。

うちの家族って全員が見事にバラバラなんだよね。

昔から、誰も誰にも似てないって言われてた。見た目もだけど、それよりも血液型の違いも少しあったのかね。・見事にそうなんだよね。

幼稚園生の子供が、実験だと知らずに、【こんな時どうするか】でとる行動を血液型に色々実験してた奴。

それを見た日から、感覚が一気に変わった。

やっぱし血液型って、4つあるじゃない。

性別は2つあって、男女の差があるように、多少なりとも、やっぱり共通性みたいなものもあるもんなんだなあ、と。

あたしは自分のことは、わかんない。

〇だとかABとか言われたりするし、今はAとも言われるし・・・

ただ、TVを観た時にほんとに周りの家族に対して納得できるものがあつたからかな。

それから周りでも、やたらと今まで以上に血液型の話になることが多くなつてたけど、もしあたしがあの時も、TVを観ない女でいたら、今はきつと退屈な血液型の話にいつもウンザリしてたよな。

まあ血液型なんて、確かに今でもどうでもいいことだし、そんなので人はわからないものだけだ。

BANKRUPTCY

あたしが現在ここでこうして書いてる本当の理由。

昔から、書くことと描くことが好きだった。自分についてのことは書かない。描かない。

STORYにはいつも、夢があった。

ARTにはいつも、理想があった。

あたしが幼い頃に書き綴ったstoryは、絵本のような夢世界で、自分自身にあたかさを与えてた。

夏休みの自由課題では、毎年、自作物語を出展した。

『小説家になりなさい』幼いあたしに、先生や周りの大人が夢を与えた。それは【言わなきゃならない大人の優しさのセリフ】に過ぎなかったのに、あたしはそこに夢を見い出した。

その頃のあたしはまだ【夢見る少女】で、色んな夢を持って生きてた。

『赤レンジャーになりたい』

決して叶うことのない夢じゃなく、

『体操選手になりたい』

努力を重ねれば、叶えられるかも知れない夢をいくつも持ってた。

今よりはるかに、夢に近い場所にいた。

改めて考えると現実的なタイプだったんだなあ、と思う。

今の夢は、何も力が伴わないものばかり。

わかっているから、現実的になって、【夢を見ない女】になる。

そうそう、結局、強い夢など持ち続けなかったんだ。

だからそう、今のあたしがいる。

ポジティブでもネガティブでもない、現実主義のあたしがここにいるんだよ。

あたしのSTORYには、夢が必要だった。夢を無くしたあたしは、書くことをやめた。書くことは好きなのに、浮かぶものがなかった。

今、声にしたいものがある。書くことを忘れたあたしが、【伝えたい】願うようになったのは、あたしが、【BANKRUPT】になったことにある。

誰にも言えない苦しさの中にいた。話してしまえば楽だったことも、恥じらいを捨てて話してしまえる程の子供ではなかった。PRIDEを捨てられる大人でもなかった。

今はやっと笑って話せる歳になった。笑いながら言える範囲で。大人なら包みかくして話すことも一般常識だから、やっぱり話せないことがある。吐き出したい。モヤモヤが消えない。

そんな中で、伝えなきゃいけないのに伝えられずにいた言葉もあちこちに残ってる。

だから、今ここでこうして、書こうと決めました。

誰かの為じゃなく、自分の為に。

ここに書いてるあたしは、世間の目を気にしない。包み隠して生きる立派な大人になる必要はない。

【あたしのありのまま】であって、それはまさしく【イケてない美学】そのもの。

t h a n k s & a m p ; r e s p e c t

【t o . . . 』】

【d e a r . . 』】

【. . w i z l u v 』】

伝えなかったのに伝えられなかった気持ちがいっぱい残ってる。

今も変わらずそばにいる人。

今は、顔を見ることがすらできない人。

【感謝の言葉はケチらずに使おう】

誰かに教えられた。

何かの本で読んだ。

あたしの中の【感謝】は、きっと軽いものだった。毎日の生活で口にする。

笑って話す【ありがとう】

毎日毎日迷惑ばかりかけてて本当に【ごめんなさい】
何度も口にした。

普段から、みんなに支えられて生きてる。

一人で生きてきたわけじゃない。

わかってる。

簡単に言える【ありがとう】以上に伝えすぎて、またあたしは黙

りこむ。

言葉の限界に悩むことがあるんだ。

行動でうまく表せるようなタイプじゃない。

だから言葉が出なくなる。

どう伝えていいのかわからないから、黙りこんだ。

憎まれ口を叩いて誤解された。

泣きたくなるから、嘘ついた。

『むかつく!』

『うるさいよ!』

『消えて!』

『死んで!』

あたし達には言葉がある。

気持ちを伝えるのは簡単で難しい。

本当に伝えたい言葉だけが、どうしても言えないよ。

メールで謝った。

『さつきはごめんm(——)m』

『こっちもごめん』

良かった。

顔を見た。

何だか、照れくさくて、『バカじゃん』って言った。

怒られたからショックでまた憎まれ口を叩いて離れた。

一人で泣いた。

会社では、何度でも頭を下げて、何度でも仲直りをして、何度でもお礼を言った。

あたしはボキャブラリーが少なすぎるんだよ。

毎日あうあの人にも、もう会うことのないあの人にも。
いつか、ちゃんと伝えなきゃ。

もう伝えることのできないあの人へ。
今、伝えたい想いがあるから、言葉にならない言葉で今あなたに伝えます。

My s i s t a .

s i s t a . N

離れて暮らして1年がすぎたね。

田舎暮らしが嫌いなあなたは、こっちに来ると、いつも文句ばっか（笑）嫌味ばっか（笑）

けど、ここもいいもんだよ。

【住めば都】

うまい言葉があるじゃない。

正直カルチャー・ショックでかすぎた。

こんな世界もあつたんだ、なんて、毎日感激する事だらけだよ。

都会好きなあなたには、到底理解できないことだらうけど（笑）

あたしとあなたは姉妹なのに何ひとつとして似たところがない。丸つきり相対的な人間だよな。

だから、喧嘩もするし、見てると面白い。

小さい頃は、毎日一緒にいたね。考えてみたら昔のほうが対象的な人間だったなあ、なんて懐かしくなる。

あたしの今の部屋には、幼いあたしとあなたの写真が額に入れて飾られています。小さすぎるあたしと大きいあなたと。今、涙が出そ

うになるのは、幸せだった証。

あなたの今が、もっと幸せでありますように。

田舎嫌いなあなたに、田舎からの贈り物。

お母さんが作った野菜です。

おじちゃんが作った野菜です。

無理はしないあなただから、心配もしないけど、何かあったらこの町にはあったかい家族がいつでもあなたを待ってます。

どうか、遊びすぎて自分を見失わないように。

色んなことをいつも一緒に乗り越えてきたから、ふたりにしかわからないことも多い。

一緒に泣いた。

途方にくれてたあたしは、勢いだけでぶつかってくあなたの言動にムカつときて、何度も争ったね。

直感と直球の言いたい放題やりたい放題のあなたに腹が立って立ってしかたなかった。

でも、乗り越えたあとにわかった。それは綺麗事でもなく、あなたが強くてくれたから、あたしは潰れなかった。

あなたがいなかったらあたしはまたいつものように逃げて、
・ひとりの闇に逃げ込んでたよな。

対象的なふたりだから、足りないところは二人で補えばいい。

あなたの存在が嬉しかった。

ひとりなら、母親を守れなかった。

ここにすることがあなたのお陰で、今、感謝。

いっぱい喧嘩をしようね。いっぱい話をするから。

いっぱい笑おうね。嫌なことは忘れるから。

喧嘩ができないようなよそよそしい態度はいらないから。

二人がいてくれて良かった。

お母さんがそう言って笑ってくれるように。

父親のことを笑って話せるようになる日はなくても、一緒にいたこと、笑ったこと。

あたしは最期に、あなたと母親と四人の生活を【幸せだった】回想
をするから。一番に。

せめてあなたの中で、一度でも、一瞬でも、四人の時間を【悪夢】
ではなく【思い出】として、心に浮かべてくれますように。

最後に、

『夏までにはリニューアルしたアゲハと一緒にいこうね』

M y M u m .

m o t h a .

r e s p e c t 4 e v e r . .

あなたのような母親になりたいと思う。

あなたのことをいつも見てきた。

逃げてたあたし。

ごめんね。

正直あなたがわからなかった。

幼いあたしはいつも

【どうして？】

疑問がつきまとってた。

あなたさえいなければ、あたしはこんなに苦しまなかった。

『勝手に産んだくせに！！』

何度も何度もあなたに投げかけたこのセリフ。

あなたにはどのように響いていたのかな？

子供だった。

子供すぎた。

今ならわかるよ。全て。

必死で守り抜いてくれたあたしたちへの愛。

涙がとまらないんだよ。
今度はあたしを守るよ。

どんなことがあっても逃げなかったあなたに、今からあたしが恩返しをしていくから。

醜い言葉を浴びせ続けたあたしが、せめて今あなたにできること。
あなたのように強い心を持てる人間になること。

あなたに全てを教えてもらった気がするよ。
綺麗事じゃない、あなたはあたしのプライド。

『ありがとう』

そんな言葉じゃ、伝えきれないから。

『ごめんね』

それじゃ、軽すぎるから。

残りの人生、あたたにとって、望むことを全部してあげたいよ。

それでも、不器用なんだよ。

憎まれ口を叩いちゃうんだよ。

喧嘩をしながら、あなたとあたしらしい家族を今、続けていきたい。

たまに旅行にも行こう。

あたしの人生はね、全然捨てたもんじゃないよ。あなたという母親
がいたから。誰よりも心強かった。

どんな恋人なんかよりもね、今、あなたに何よりも幸せを感じられ

る生活を送ってほしいんだよ。

M y M o t h a .

あたしの母親でありがとう。

My Dad .

My daddy .

拝啓父上様。

今日はあなたの誕生日です。

『お誕生日おめでとう』

去年あなたに送りたくて買ったBirthday Cardは、コレクションのPost Cardといっしょに部屋に飾られたままで1年が過ぎました。

たった5分前にあなたに送ったメールは【送信先エラー通知】が戻ってきました。

冷静に涙がとまらずに、あなたにこの手紙を書いています。

背の高いお父さん。

自慢のお父さん。

あたしにとってたったひとりの。

どうしていいのかわかりません。

何を信じればいいのかわからなくて辛いです。

前に進むためにあなたの元を離れて、どうしようもなく考えることをやめたのです。

どうしてもあなたのことが心配で。

考えてしまっあたしは結局何もできないのが苦しくて。

あなたは幸せでいてほしかった。

余計なことなど聞きたくなかった。

だから忘れようとした。

現実から逃げて『幸せでありますように』そう願い続けることが精一杯なんだよ。

あなたは今何を想ってますか？

今、あなたのことが気になります。

仕事から深夜に帰ってきて、さっき母親と言い合いをしました。くだらない仕事のやつあたりです。

『もう誰とも関わりたくない！』

そう言ってドアを閉めて、隣のあたしの家に帰ってきました。

階段をあがりながら自己嫌悪で涙が出てきました。

携帯を見ると、日付がもう変わっていました。

【1月30日（水）】

あなたに

『おめでとっ』

がどうしても伝えたくて、アドレスを探しました。

1年前に、前に進むためにあなたのアドレスと番号を消した、夢か

現実かわからない記憶が頭に浮かんで、心がちぎれそうになりました。

あ、

【お預かりデータ】だ。

親父

あつた。本当にホッと思いました。

『誕生日おめでとう。あたしは週6の仕事で毎日頑張って
』

送信。

今年もあなたに伝えられませんでした。

誕生日おめでとう。

元気でいますか？

ご飯はちゃんと食べていますか？

寒い思いはしていませんか？

どうか毎日笑って過ごせていますように。

あなたとのたった一本の細い糸が、今プツリと切れました。

あたし達のことは忘れてもいいよ。
だからお願い。

みじめな思いだけではどうかしていませんように。

あたしの父親へ。

幸せでありますように。

あたしと言えない理由

【人前では涙は見せない】

悲劇のヒロインを堂々と語る人がいる。

感動ストーリーもあるけど、腹黒いあたしはたいがい思ってしまう。
『何ヒロインのつもりになってんの？』

この時代に悲劇なんてあふれてる。

毎日毎日、ありえない事件やら問題がNewsを飾る。必ず当事者がいて、被害者や身内が存在する。

たいがい被害者は、あてられたくもないスポットをあてられて、思いがけなく悲劇のヒロインになってしまう。

その一方で、Newsにならない悲劇も日常の中には存在しているんだ。この世界に生きるほとんどの人間が悲劇のヒロインになりえるわけで、そこには人それぞれ様々な理由がある。

知られざる悲劇を自ら語る人たちはきっと【同情してほしい】人間なんだろう。

こんな悲劇の中でも強く生きてる自分を他人に褒めてもらいたいナルシストだ。

仕事で自己啓発セミナーに連れていかれたことがある。感動を生み出す仕事作りがテーマで、字幕と写真だけの映像を観て、ひとり残らず涙をながした。

あるスポーツ選手の感動秘話だ。足を無くした野球選手の作り話ではない生い立ちだった。

この感動が大切なんだ。教育の現場ではみんな揃った感動を．．的なセミナーだ。

あたしも泣いた。もちろん、血も涙もない人間ではない。どちらかと言わず涙もろい人間だ。

ただ、つくられたセミナーの中で、涙を流させる為のこの空間はどうも苦手だ。

あれ依頼、自己啓発セミナーというものを敬遠してしまうようになった。

『泣いていい。俺も泣くから。』
そう言ってくれたから今そばにいる。

誰にでも言える過去じゃない。あなたにだから言えるんだ。軽々しく悲劇を語るナルシストになんてあたしはなりたくないんだ。

友達から聞いた家族の話。

あたしは決して悲劇の人生をたどってきたわけではない。あたしがここにこう書くのは今はナルシストにならざるべきを得ないからだろう。

伝えたい人に伝えればいい。

ただ全てを話してくれたあなたに言えずにいた。今もまだ言えずにいる。退かれてしまうのがこわいんだ。

ここでしか言えない真実があたしにも存在する。ずっと苦しかった。

『笑ってればいいから』

初めて自分を出せる存在にであつた。

あたしを語ったときにあなたはあたしの幻を好きだったよと言って、それでもいいやと言ってくれた。

あたしが踏み出せないのは、まだ嘘があるから。

あたしの乗ってるWINDOMには秘密があるんだ。

『自由に生きてそうでいい』

そう言われると余計に言えなくなる。

きっとあなたはあたしの勝手だと思うから。きっと、不安にさせると思う。

好きだから離れた、ということ。適当な自由人だと思い込んでいるあなたには、きっとあたしは受け入れられない。

あたしはナルシストでもいい。家族を売ることだってできるかもしれない。それでもあなたに直接語る勇氣はまだないんだな。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1600d/>

thanks & respect

2010年10月9日09時18分発行